

## 令和 8 年度図書館事業概要と予算要求の方針について（案）

## 事業概要

（1）「第 2 次丹波篠山市立図書館ビジョン」による図書館運営

- ①「第 2 次丹波篠山市立図書館ビジョン」に沿った各施策に取り組みます。
  - ②図書館ボランティアと連携するとともに、ボランティア活動の機会や場の提供等に努め、図書館サービスの充実を図ります。
  - ③講演会や各種講座を開催し、市民への学習機会の提供と文化意識の高揚に努めます。
  - ④児童生徒を対象とした 1 日図書館員の体験活動や親子で楽しむ催しなどを行います。
  - ⑤乳児と保護者に対する「ブックスタート」や幼児へのおはなし会を開催します。
  - ⑥乳幼児とその保護者に対するサービスとして、保護者がゆっくり本を選んだり、読書ができる環境づくりを中央図書館で実施します。
  - ⑦地域に開かれたコミュニティ図書館として「~~毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日~~事業を継続し、この日だけはにぎやかで楽しい開放的なイベントを奇数月の第4日曜日に開催します。図書館を市民団体等の活動発表の場として活用することで、新たな交流がうまれる場とします。
- 【変更理由:「毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日」は、平日が多く利用者数が少ない傾向から、活性化を図るため、各世代が参加しやすい奇数月の第4日曜日に移行させる】
- ⑧丹波地区図書館広域利用サービスを推進し、丹波市、丹波篠山市両市の図書館相互利用による資料の有効活用と丹波地区の生涯学習活動の充実に努めます。
  - ⑨読書履歴を記録できる「読書手帳」の配布を継続し、読書のきっかけづくりと読書活動の推進、あわせて継続した図書館利用を促進します。
  - ⑩「丹波篠山に住もう帰ろう運動」の支援として、就業支援や生活支援、行政支援に関する資料や情報を積極的に収集し、情報発信に努めます。
  - ⑪国際理解センターと連携し、市内在住の外国人に向けたサービスを推進します。
  - ⑫中央図書館の主催事業は、子どもの発達段階に応じた事業を実施するなど「第3次丹波篠山市子どもの読書活動推進計画」により、子どもの読書活動推進に引き続き取り組みます。
  - ⑬インターネットによる図書の貸出サービスのさらなる充実を図ります。
  - ⑭図書館活用方法を周知し、利用促進につながるように、SNSを活用し、図書

館運営や様々なイベント情報の発信を行います。

⑮中央図書館を利用できない市民の読書活動の推進を目的として、高齢者施設への出張図書館を実施します。【変更理由:第2次図書館ビジョン(1)市民の知的欲求に応え、だれもが快適に利用できる図書館④図書館と地域を結ぶ図書館サービス網の拡充】

⑯庁内の図書館利用促進の取組みとして、市職員の業務支援や、議会図書室の充実につながる情報提供等を定期的に行います。【変更理由:レファレンス等の図書館サービスを庁内から浸透させるため】

## (2) 図書館資料の収集及び提供

- ①子どもの読書を推進するため、良質な児童書の整備に努めます。
- ②郷土資料や丹波篠山に関する本、行政資料、地域資料を積極的に収集します。
- ③地域活動、特産物、ビジネス支援、行政活動等丹波篠山らしさをPRする特色ある資料や情報を積極的に収集し、中央図書館展示ホールでの展示等により、効果的な情報発信を行います。
- ④録音図書の提供等、障がい者サービスの充実を図ります。
- ⑤利用者が必要とする資料や情報を的確かつ迅速に提供できるよう、職員の資質向上に努め、レファレンスサービスやレフェラルサービス※の充実を図ります。 ※レフェラルサービス：情報源となる人、もしくは機関・組織を知らせるサービス。
- ⑥洋書や各種外国語資料の整備に努めます。
- ⑦視聴覚資料の充実、主に朗読CDを積極的に収集整備してニーズに応えるとともに、資料の選択肢を広げます。

## (3) 市民センター図書コーナーの運営と配本所運営の充実

- ①市民センター図書コーナーに常時市職員を配置し、中央図書館と同等の図書館サービスを提供するとともに、資料収集基本方針に基づき、新刊を含む図書の充実に取り組みます。
- ②中央図書館との連携を深め、資料提供やレファレンスサービス、レフェラルサービスの拡充を図るとともに、おはなし会等の催し物を定期的で開催します。
- ③幼児・児童・生徒、市民活動団体等市民センター利用者が活用できる子育て支援に関する資料を充実させ、特色ある市民センター図書コーナーづくりを継続します。
- ④YAコーナーの運営について、市内3高校生とともに取り組み、中学生・高校生の読書活動推進や安心できる心の居場所づくりの充実を進めます。
- ⑤図書館と市内6カ所の配本所（多紀支所、ハートピアセンター、城東支所、西紀支所、西紀支所分室、今田支所）とのネットワークにより、図書館の利便性の向上を目指します。

## 資料 3

- ⑥地域に出向き、図書の貸し出しや利用者登録など出張図書館サービスを行い、配本所の利用啓発と図書館利用のPRを行います。
- ⑦市民センター図書コーナー内に設置の河合雅雄顕彰室「万兎の部屋」の活用では、関連事業について図書コーナーも協力して取り組みます。

### (4) 中央図書館と学校園との連携

- ①中央図書館から保育園・幼稚園・こども園・学校への図書の団体貸出を促進します。
- ②学校図書館支援員や学校図書館連携協議会との連携を密にし、学校図書館の支援を行います。
- ③本への関心を高めるため学校等へ出向き「ブックトーク」を行います。
- ④学校園からの図書館見学を受け入れ、図書館活用方法等の利用教育を行い、図書館に対する理解を深めます。
- ⑤トライやる・ウィークやインターンシップによる職場体験を積極的に受け入れます。
- ⑥学生を対象とした学習スペースを設置し、中高生等の図書館利用環境を整えます。

### (5) 地域資料の整理・保存・電子書籍化

- ①地域新聞の電子化を計画的に進め、貴重な地域資料を未来につなげるとともに、利用提供可能な資料として活用します。
- ②複数のコンテンツを電子書籍化することにより、パソコン上での閲覧機能の拡充に努めます。
- ③次代につなげる貴重な財産として、図書館ボランティアや地域資料整理サポーター、市民と連携し、地域資料の整理や修理、保存、活用に努めます。

### (6) 適切な館管理の実施

施設の維持管理について、各種保守点検委託や中央図書館のキュービクル式高圧受電設備修繕機器更新、屋上雨漏り箇所補修工事などを行うことで、安全で安心快適な市民の利用が可能となります。

### (7) 図書館情報の周知

SNS及び、これまでからの情報発信元である図書館ホームページでの情報提供を広く行うことで、市民への積極的な図書館事業等の周知を図っていきます。また、配本所（西紀支所分室、多紀支所、ハートピアセンター）の情報西紀北地区の防災無線及び、多紀地区有線放送を利用して周知を行います。

予算方針
------

## 1 概要

- (1) 経常経費は前年度ベースを基本とする
- (2) 以下の修繕・工事を要求し、施設維持管理を図る
- ・屋上防水改修告示 見積中
- (3) 以下の庁用備品を要求し、機器等の更新を図る
- ・掲示用パネル 一式(10枚) 1,692,000円
  - ・ベビーチェア 92,000円
- 合計 1,784,000円
- (4) 図書購入費は、ビジョンに掲げる23万冊を達成するよう段階的に調整し要求する

## 2 予算要求額

## (1) 全体の予算額

(単位:千円)

事業名	R8当初要求額	R7当初予算額	差額
① 図書館業務費	26,604	24,530	2,074
② 図書館事業費	1,112	1,021	91
③ 施設管理費	22,360	29,633	▲7,273
④ 会計年度任用職員	46,063	43,070	2,993
合計	96,139	98,254	▲2,115

※①図書館業務費……図書・新聞・雑誌・備品等購入費、図書館システム使用料・保守料、資料保存業務委託料等

②図書館事業費……講師謝礼、費用弁償、託児ボランティア謝礼等

③施設管理費……光熱水費、修繕・工事費、施設管理委託料等

④会計年度任用職員

……図書館司書等にかかる報酬・費用弁償・共済費等

## 【前年度予算との主な増減理由】

① 図書館業務費：備品購入費の増額ほか

② 図書館事業費：協力者謝礼の増額ほか

③ 施設管理費：キュービクル更新の減額ほか

④ 会計年度任用職員：月額単価増および期末・勤勉手当の増のため

## 資料 3

## (2) 主な事業にかかる経費

事業	令和8年度		令和7年度 当初予算額
	事業内容	要求額	
資料購入費	新聞・雑誌等購入費	3,168,000円	3,104,000円
	視聴覚資料 (CD・DVD) 購入費	353,000円	353,000円
	図書購入費 (約7,600冊)	11,469,000円	11,469,000円
講演会・講座	講演会、講座謝金 (講演会、読み聞かせ講座、ブックカバー作成講座、折り紙教室)、託児ボランティア謝金、消耗品費	323,700円	334,000円
読書手帳	子ども用手帳 (在庫対応)	0円	0円
	ラベルシール代	105,600円	52,000円
ブックスタート事業	配布絵本	440,000円	440,000円
	パンフレット他アイテム代	200,000円	200,000円
視覚障害者情報総合ネットワーク	同ネットワーク (サピエ) 使用料	40,000円	40,000円
地域資料 保存修理事業	地域資料製本事業	34,000円	34,000円
	地域新聞電子化事業 (S52~S61の10年分)	656,000円	645,000円
職員等研修	図書館協議会委員研修会、兵庫県図書館協会主催各研修会、ブックフェア他	75,000円	75,000円
高校生ボランティアとの共同事業	市民センター図書コーナーで高校生ボランティアを募集し各種事業に参画してもらう (ボランティア保険料)	2,500円	6,000円
新聞データベース導入	レファレンスサービスの迅速化を図るための新聞データベース使用料	見積中円	528,000円